

- 問1 幕末に結ばれた「日米和親条約」と「日米修好通商条約」の違いを説明したものととして、正しいものはどれですか。 (2026年 山口県公立入試 類似)
1. 日米和親条約は井伊直弼によって締結されたが、日米修好通商条約はそれ以前にペリーとの交渉によって締結されたものである。
 2. 日米和親条約では横浜や長崎などの5港を開港したが、日米修好通商条約では下田と箱館の2港に限定して開港した。
 3. 日米和親条約では領事裁判権を認めたが、日米修好通商条約では関税自主権を日本が獲得することで経済的自立を目指した。
 4. 日米和親条約は燃料や水の補給を目的とした開港であったが、日米修好通商条約は商売を目的とした貿易の開始を定めたものである。
- 問2 1860年代のアメリカで、リンカーン大統領が「人民の、人民による、人民のための政治」という演説を行った当時の、世界の歴史的な状況についての説明として正しいものはどれですか。 (2017年 和歌山県公立入試 類似)
1. アメリカ国内で、工業化を進める北部と奴隷制を維持する南部の対立から南北戦争が続いていた。
 2. コロンブスがスペイン女王の支援を受けて大西洋を横断し、カリブ海の島々に到達していた。
 3. 清において孫文らが中心となり、皇帝政治を倒してアジア初の共和制を目指す辛亥革命が起きていた。
 4. フランスで市民が絶対王政を打倒し、人権宣言を採択したフランス革命が最高潮に達していた。
- 問3 1857年、イギリスに雇われていたインド人兵士たちが、弾薬の包み紙に牛や豚の脂が塗られているという噂などをきっかけに、信仰上の理由から反発して引き起こした大規模な反乱を何といいますか。 (2024年 栃木県公立入試 類似)
1. 義和団事件
 2. アヘン戦争
 3. インド大反乱
 4. 太平天国の乱
- 問4 1868年、戊辰戦争の最中に行われた、旧幕府軍の勝海舟と新政府軍の西郷隆盛による政治交渉の結果、実現した出来事について正しく述べているものを選びなさい。 (2024年 兵庫県公立入試 類似)
1. 交渉が決裂したため、勝海舟は旧幕府軍を率いて兵庫へ退却し、新政府軍と海戦を繰り広げた。
 2. 西郷隆盛が江戸城の明け渡しを拒否したため、勝海舟は独断で江戸の町を焼き払う作戦を実行した。
 3. 新政府軍が江戸城を力づくで占領し、旧幕府軍の残党をすべて捕らえた。
 4. 江戸の町を戦火から守るため、新政府軍による総攻撃が中止され、江戸城が平和的に明け渡された。
- 問5 幕末の開港にともなう貿易の拡大は、日本の社会に激しい物価の変動をもたらしました。当時の人々がこうした生活の苦しさや社会の混乱を打破しようとし、「世直し」を求めて起こした行動や社会現象として正しいものはどれですか。 (2025年 神奈川県公立入試 類似)
1. 農村での一揆や都市部での打ちこわしが多発し、「ええじゃないか」と唱えて踊り歩く現象が広がった
 2. 劣悪な労働環境を改善するために、製糸工場の女工たちが日本で初めての労働争議を起こした
 3. 人権の平等を求めて全国水平社が結成され、差別を助長する経済秩序の変革を訴えた
 4. 地価の3%を現金で納める制度に反対するため、全国各地で大規模な地租改正反対一揆が発生した
- 問6 幕末に佐賀藩や水戸藩、薩摩藩、肥山（伊豆）などで反射炉が建設された歴史的な背景や目的について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 佐賀県公立入試 類似)
1. 外貨を獲得するために、生糸の品質を向上させて大量生産し、欧米諸国へ輸出すること
 2. アヘン戦争での清の敗北などを背景に、沿岸防備を強化するための鉄製大砲を自前で製造すること
 3. 日露戦争に備えて、大型の軍艦を建造するための鋼鉄を国産化し、軍事力を高めること
 4. 開国によって混乱した貨幣制度を整えるために、金や銀を精錬して新しい硬貨を鋳造すること
- 問7 18世紀後半に世界で最初に産業革命が始まり、資本主義経済の発展をリードした国家はどこか。ヨーロッパ北西部の島国であり、江戸時代の1808年には軍艦を長崎に侵入させたフェートン号事件を引き起こした国を選択肢から選びなさい。 (2016年 長崎県公立入試 類似)
1. イギリス
 2. スペイン
 3. イタリア
 4. フランス
- 問8 産業革命期に成立した「工場制機械工業」と、それに伴う人口の動きについて正しく述べたものはどれですか。 (2019年 長野県公立入試 類似)
1. 機械化により労働力が必要なくなったため、人々は仕事を求めて都市から離れ、全国各地の農村へ分散して定住するようになった。
 2. 工場での生産が衰退した代わりに、自宅で製品を加工する家内工業が中心的な産業となり、都市の人口は減少に転じた。
 3. 手作業を中心とする工場に多くの労働者が集まって分業を行う形態が普及し、農村部での人口増加が顕著になった。
 4. 蒸気機関などの動力を利用した機械が工場に導入されたことで大量生産が可能になり、多くの労働者が集まった都市へ人口が集中した。
- 問9 1863年に勝海舟が任命を受けて、現在の神戸市にあたる地域に設立した、近代的な海軍の教育・養成を行うための機関として正しいものを次から選びなさい。 (2024年 兵庫県公立入試 類似)
1. 大阪に設立された適塾
 2. 兵庫近郊に設立された神戸海軍操練所
 3. 神奈川の横浜に設立された海軍練習所
 4. 長崎に設立された海軍伝習所
- 問10 アメリカが1853年にペリーを日本へ派遣し、開国を強く要求した主な背景の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 宮崎県公立入試 類似)
1. 太平洋での捕鯨船の補給基地や、中国との貿易のための港を日本に確保したかったから。
 2. 日本から綿花や生糸を大量に輸入して、自国の産業革命を推進したかったから。
 3. ロシアの南下政策に対抗するため、日本を軍事同盟国として組み入れようとしたから。
 4. 東南アジアでの植民地獲得競争で、イギリスより優位に立とうとしていたから。
- 問11 1858年に締結された日米修好通商条約を起点として、現在（2024年）までの歴史の流れを整理した時、この条約締結よりも「前」に起こった出来事として正しいものを選択してください。 (2024年 山形県公立入試 類似)
1. 薩摩藩士がイギリス人を殺傷し、後に薩英戦争のきっかけとなった生麦事件
 2. 明治新政府が中央集権化を進めるため、諸藩の土地と人民を天皇に返還させた版籍奉還
 3. 幕府が渡辺華山や高野長英などの開明的な学者を弾圧した蛮社の獄
 4. 徳川慶喜が政権を朝廷に返上し、江戸幕府が終焉を迎えた大政奉還
- 問12 江戸時代末期、開国を迫る外国勢力への反発や幕府の外交姿勢への不満から、「天皇を尊び、外国の勢力を排除しよう」とする政治思想が強まりました。この思想を何と呼びますか。 (2018年 徳島県公立入試 類似)
1. 大政奉還
 2. 文明開化
 3. 尊王攘夷
 4. 版籍奉還
- 問13 1825年から1856年までの外交上の出来事をまとめた年表において、1842年に幕府が「薪水給与令」を出して外交方針を和らげた背景として、最も適切な事実はどれですか。 (2020年 高知県公立入試 類似)
1. アメリカのペリーが浦賀に来航し、開国を強く求めたこと
 2. 生麦事件が発生し、イギリスとの間で軍事的な緊張が高まったこと
 3. 日清戦争で日本が清に勝利し、下関条約が結ばれたこと
 4. イギリスがアヘン戦争で清を破ったニュースが日本に伝わったこと

答え合わせ・解説

問1	答え 4 日米和親条約は燃料や水の補給を目的とした開港であったが、日米修好通商条約は商売を目的とした貿易の開始を定めたものである。	1854年の日米和親条約は、ペリーの来航を受けて結ばれたもので、下田・箱館の開港、薪水の供給、難破船の救助などが主な内容であり、貿易は行われませんでした。これに対し、1858年の日米修好通商条約は、総領事ハリスとの交渉によって結ばれ、新たに神奈川（横浜）などの港を開いて自由貿易を行うことを決定しました。開港された港の数や目的（補給か貿易か）を区別することが重要です。
問2	答え 1 アメリカ国内で、工業化を進める北部と奴隷制を維持する南部の対立から南北戦争が続いていた。	リンカーンの演説は、1861年から1865年にかけて行われたアメリカ南北戦争の途上で行われました。フランス革命は18世紀末（1789年～）、コロンブスの航海は15世紀末（1492年）、辛亥革命は20世紀初頭（1911年）の出来事であり、これらは時代や場所が異なります。リンカーンの演説が行われた背景には、バラバラになりかけた合衆国を民主主義の精神によって再び一つにまとめようとする強い意図がありました。
問3	答え 3 インド大反乱	1857年に始まったこの反乱は、イギリスの植民地支配に対するインド人兵士（シパーヒー）の不満が爆発したことで発生しました。反乱は兵士だけでなく、土地を奪われた農民や権限を失った藩王など、イギリスの支配に苦しんでいた幅広い層に広がり、インド全域におよぶ民族的な抵抗運動となりました。
問4	答え 4 江戸の町を戦火から守るため、新政府軍による総攻撃が中止され、江戸城が平和的に明け渡された。	新政府軍による江戸城への総攻撃が予定される緊迫した状況の中、旧幕府軍の勝海舟と新政府軍の西郷隆盛による歴史的な会談が畳敷きの和室で行われました。この交渉により、武力衝突を避け、江戸の町を戦火にさらすことなく城を明け渡す「江戸城の無血開城」が実現しました。
問5	答え 1 農村での一揆や都市部での打ちこわしが多発し、「ええじゃないか」と唱えて踊り歩く現象が広がった	急激な物価上昇により生活が困窮した民衆は、幕府や商人に対して「打ちこわし」を行うなど、社会不安が募りました。このような中で、現状の変革を強く願う「世直し」の意識が高まり、伊勢神宮のお札が降ってきたという噂をきっかけに「ええじゃないか」と民衆が狂奔する集団乱舞などの社会現象が巻き起こりました。他の選択肢は、明治時代以降の税制改正や社会運動に関する内容であり、幕末の状況とは異なります。
問6	答え 2 アヘン戦争での清の敗北などを背景に、沿岸防備を強化するための鉄製大砲を自前で製造すること	アヘン戦争で清がイギリスに敗れたニュースは当時の日本に大きな衝撃を与え、沿岸警備の強化が急がれました。それまでの青銅製の砲よりも射程や破壊力に優れた鉄製大砲を作るには、不純物の少ない鉄を高温で溶かす必要があり、そのための施設として反射炉が各地に築されました。生糸の輸出は明治初期、鉄鋼の国産化（八幡製鉄所）は明治後期、貨幣制度の整備は明治政府による円の導入などが該当するため、時期や目的が異なります。
問7	答え 1 イギリス	18世紀後半、石炭資源や植民地、資本が蓄積されていたイギリスで、蒸気機関などの技術革新を背景に世界初の産業革命が起こりました。同国は強力な海軍力を背景に海外進出を強め、1808年には長崎でフェートン号事件を引き起こし、当時の江戸幕府に大きな衝撃を与えました。
問8	答え 4 蒸気機関などの動力を利用した機械が工場に導入されたことで大量生産が可能になり、多くの労働者が集まった都市へ人口が集中した。	工場制機械工業は、自然の力（水車など）や人力ではなく、蒸気機関などの強力な動力を活用して機械を動かし、一箇所に集まった労働者が製品を大量に生産する仕組みです。この生産体制の確立は、職を求める人々を都市へ引き寄せ、社会の仕組みを農村中心から都市中心へと大きく変容させました。
問9	答え 2 兵庫近郊に設立された神戸海軍操練所	幕末、勝海舟は軍艦奉行に任命され、兵庫の地に海軍養成機関を設立しました。ここでは坂本龍馬など諸藩の志士たちも学び、近代的な海軍技術の修得を目指しました。設問にある「神奈川」や「大阪」は、当時の他の教育機関や港に関連する誤りやすい地名です。
問10	答え 1 太平洋での捕鯨船の補給基地や、中国との貿易のための港を日本に確保したかったから。	当時、アメリカは北太平洋での捕鯨船への薪水や食料の補給港、および清（中国）との貿易航路の中継地として日本を利用することを目的としていました。そのため、ペリーを派遣して開国を求めました。
問11	答え 3 幕府が渡辺崋山や高野長英などの開明的な学者を弾圧した蛭社の獄	1858年の日米修好通商条約締結や、その5年前のペリー来航よりも前の時期、日本国内では異国船打払令などの排外的な政策が取られていました。蛭社の獄は1839年に起こり、外国の情勢に詳しく幕府の政策を批判した知識人が弾圧された事件であり、開国に至る動乱が本格化する前の出来事です。その他の選択肢は、すべて開国や条約締結の後に発生した出来事です。
問12	答え 3 尊王攘夷	江戸時代末期の日本において、欧米列強の圧力が高まる中で生まれた思想です。「尊王」は天皇を尊ぶこと、「攘夷」は外国を排除することを意味します。当初は幕府の弱腰な外交を批判する形で広まり、のちに薩摩藩や長州藩の下級武士らを中心とした倒幕運動の精神的な支柱となりました。
問13	答え 4 イギリスがアヘン戦争で清を破ったニュースが日本に伝わったこと	1840年に始まったアヘン戦争で、当時アジアの大国であった清がイギリスに敗北したことは、江戸幕府に大きな衝撃を与えました。このまま異国船打払令による強硬策を続けると、日本もイギリスなどの列強から攻撃を受ける恐れがあると判断した幕府は、方針を転換して薪水給与令を発令しました。